

第1号議案

令和4年度事業並びに会務報告承認の件

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

I 事業報告

令和4年度の協会活動は、新型コロナウイルス感染症の流行状況を踏まえながら、必要な感染症対策を実施し、WEBも活用するなど工夫をして、可能な限り事業の執行に努めた。

1. 調査研究事業

電気工事業及び関連事業の健全な発展を図ることを目的として、適正で合理的な入札契約制度、技術・安全・環境保全、企業合理化、人材の確保・育成等に関する調査研究事業を行った。

(1) 適正で合理的な入札契約制度の推進

① 入札契約制度に関する説明会

国及び東京都の入札契約制度改正等に伴う変更点について説明会を開催し、入札契約制度への適切な対応を図った。

関東地方整備局営繕部入札契約等説明会

開催日 7月 1日

場 所 東京電業会館会議室

参加者 69社80名

東京都財務局入札契約制度説明会

開催日 7月15日

場 所 東京電業会館会議室

参加者 72社80名

② 独立行政法人等との意見交換会

入札契約の適正化を推進するとともに、価格や品質において総合的に優れた施設の建設を促すため、分離発注の拡充等、入札制度について要望した。

訪問により要望 4団体

成田国際空港株式会社 7月 7日

都市再生機構 8月 3日

日本赤十字社 8月 8日

国立病院機構 8月17日

文書により要望 6団体

北関東防衛局	7月26日
南関東防衛局	7月28日
労働者健康安全機構	7月28日
国立印刷局	7月28日
産業技術総合研究所	8月1日
東京大学	8月3日

③ 官公庁との意見交換会

官公庁等の発注機関との意見交換を通じて、入札契約の適正化を推進し、価格と品質で総合的に優れた社会資本を整備することにより、国民・都民の安全で安心な生活の確保に努めた。

各種団体からの東京都予算に対する知事ヒアリング(書面提出)

1月12日

関東地方整備局営繕部との意見交換会

7月1日

令和5年度東京都予算等に対する要望

9月7日

要望先 都議会自由民主党

令和5年度国家予算・税制改正等に関する要望

10月6日

要望先 自由民主党東京都支部連合会

関東地方整備局企画部との意見交換会

11月17日

東京都財務局との意見交換会

2月6日

(2) 技術・安全・環境保全施策の推進

① 電気工事技術の総合対策

電気工事の施工技術の向上や、省エネ対策や人工知能(AI)等、最新のエネルギー問題の近代化に関連した技術知識の普及を図った。

技術情報の提供 機関誌「電業経営」掲載 10回

② 安全衛生対策

安全衛生に関する各種事業を通じて、店社や事業場における安全衛生意識の向上を図った。

安全衛生優良事業場の顕彰

安全パトロールの実施

10月5日

・(仮称)スタジオツアー計画

(株)トーエネック

10月6日

・西新宿五丁目北地区防災街区設備事業防災施設建築物B棟専有

(株)雄電社

10月12日

・(仮称)中央区日本橋3丁目ホテル計画

日本電設工業(株)

10月18日

・(仮称)東京情報デザイン専門職大学新築工事

住友電設(株)

10月28日

- ・(仮称) 東洋大学赤羽台キャンパス新校舎建設工事(敷地C)
東光電気工事(株)

11月 2日

- ・(仮称) 晴海五丁目西地区第一種市街地再開発事業5-3街区
旭日電気工業(株)

11月10日

- ・(仮称) 四谷三丁目プロジェクト (株)弘電社

11月14日

- ・(仮称) 東宝ツインタワービル再開発計画 (株)関電工

安全標語の募集

安全ポスターの作成 2,000枚

安全カレンダーの作成 1,500部

安全情報の提供 機関紙「電業経営」掲載 4回

③ IT事例発表会

ITに関する講演及び事例発表を行うことにより、会員企業のDX化支援を行い、業界の発展向上を図った。

開催日 11月16日

場 所 東京電業会館会議室 (WEB配信)

参加者 320名

講演会

テーマ 「建設DX・電気設備工事業界への展望

～BIMへの期待と脅威」

講 師 株式会社野村総合研究所

重田 幸生氏

事例発表会

テーマ i 「測定記録支援システム『BLuE』のご紹介」

ii 「現場管理アプリ『SPIDERPLUS』の活用について」

講 師 i 株式会社関電工

坂本 英雄氏

ii 新生テクノス株式会社

牧野 匡秀氏

(3) 企業合理化の推進

① 電気工事に関する資料収集等

工事費の適正化や工事現場で発生する諸問題に関する資料を収集分析し、電気工事業界における企業合理化に資した。

電工及び現場代理人の労務費実態調査

電工の公共工事設計労務単価に関する情報収集

働き方改革に関するアンケート調査

② 働き方改革への取り組み

企業経営に関するセミナーの開催や働き方改革の推進に向けた情報収

集・分析及び提供を行うことにより、企業経営の合理化及び支援を行い、業界の発展向上を図った。

働き方改革に関する情報提供 機関紙「電業経営」掲載 1回
経営セミナー

開催日 12月7日

場 所 東京電業会館会議室 (WEB 配信)

参加者 149名

テーマ 「『働き方改革』の現場」

講 師 ネクストリード株式会社代表取締役 小国 幸司氏

(4) 人材の確保・育成施策の推進

① 理系大学生の現場見学会

理系大学生を対象に、電気設備に関する教育の場を提供するとともに、電気工事に対する知識向上を図る目的で「理系大学生の現場見学会」を計画したが、感染防止の観点から現場への立ち入りの是非等について検討し、中止とした。

② インターンシップイベント（電気工事業界フォーラム）（WEB 開催）

会員企業が合同で、理系大学生等に対して業界での仕事の内容などをわかりやすく説明することにより、電気設備工事業界における人材確保の促進を図る「インターンシップイベント（電気工事業界フォーラム）」を、感染拡大の防止の観点から、WEBにより開催した。

開催日 1月28日

参加企業 58社

参加者 延べ851名

③ 理系大学の就職課との交流会

開催日 12月19日

場 所 第一ホテル東京

参加企業 58社58名

参加者 16大学22名

④ 理系大学の先生との懇談会

理系大学の先生との情報交換の場を設け、業界への理解を深めるとともに、学生の就職意識の把握、協会イベントへの参加促進を図る目的で「理系大学の先生との懇談会」を計画したが、対面での懇談会であり、感染防止の観点から中止した。

⑤ 理系学校等に対する業界の理解促進

理系の大学、専門学校及び都立職業能力開発センター等に向けて情報発信を行い、学生の業界への理解促進と人材の確保を図った。

なお、年度当初に計画していた「都立職業能力開発センター各校との懇談会」は、対面での懇談会であり、感染防止の観点から中止した。

YouTube チャンネルの活用

企業紹介動画掲載 31社

部会作成動画掲載 1本

「ある若手技術者の1日」

2. 普及啓発事業

調査研究事業による成果及び検討の経過をイベントや広報媒体を通じて発表し、同種事業を実施する関係団体等に対して普及啓発を行った。

① 電気工事士技能競技大会

電気工事士の技能・技術の向上を図るとともに、電気設備の安全、施工品質の確保の重要性を広く一般に周知した。なお、今大会も感染防止対策を講じ、入場者制限など規模を縮小して開催した。

開催日 11月8日

場 所 東京武道館（足立区）

参加者 電気工事士 44名、高校生 4名、専門学校生 2名

② 安全衛生大会

労働災害の防止を目的として、安全事例の紹介等を行うほか、優れた安全衛生活動を表彰することにより、職場での安全衛生活動の定着を図った。なお、大会は、感染防止の観点から規模を縮小し、WEB配信により開催した。

開催日 6月 6日

場 所 東京電業会館会議室（WEB配信）

参加者	約200名	安全衛生優良事業場表彰	10社
		安全標語入賞者表彰	12名
		安全ポスター入賞者表彰	3名

安全衛生事例発表

i 住友電設株式会社 「専門工事会社（弱電工事）における安全対策」

ii 東光電気工事株式会社 「当社の安全への取り組み事例」

③ 機関誌「電業経営」の発行

電気工事に関する経営・技術・安全等の資料や各種調査結果等を協会機関誌として広く一般に発信し、業界の発展向上を図った。

機関誌「電業経営」の発行（No.693～No.704） 12回

④ ホームページによる情報収集・発信

協会に対する意見・要望等を情報収集するとともに、協会の活動内容や業界・会員の動向等を発信し、普及啓発を図った。

URL：<https://todenkyo.or.jp/>

3. 社会貢献事業

協会が地域で活動していくにあたり、法人としての社会的責任を果たすために、社会からの要請に応え各種事業を積極的に行った。

① 防災協定

都内で大規模な震災が発生した場合に、都立学校における電気設備の機能確保及び復旧を図るため、東京都と締結した防災協定に基づき、他団体と連携し、会員会社と都立学校との連絡網を更新・整備するとともに防災協定の内容を再周知した。また、8月には、一部の学校を対象に防災連絡訓練を迅速かつ円滑に行った。

都立学校 256校

② 高校生ものづくりコンテストへの協賛

次代の電気設備工事業を担う人材を育成するため、高校生ものづくりコンテスト電気工事部門関東予選会に協賛した。

開催日 8月27日

場 所 太田市休泊行政センター

参加者 都県推薦の16名

4. 講習会事業

電気工事に従事する社員を対象に、職場で必要とされる知識、技能を習得するため、感染症防止対策を講じて各種講習会を開催した。

① 新入社員電設技術・安全教育講習会

新入社員を対象に、電設技術及び労働安全衛生法に基づく雇入れ時の安全衛生教育を行い、職場への早期順応と労働災害の防止等を図った。

なお、電気設備に対する理解を深める目的で「大手企業の電気研修施設の見学会」を計画したが、感染拡大防止の観点から、中止した。

開催日 A：4月11日～4月15日 B：4月18日～4月22日

場 所 東京電業会館会議室・WEB講習併用

受講者 A：156名

B：79名

② 電気工事士のための講習会

電気工事の初心者から第一種電気工事士試験受験者、さらには有資格者まで、段階を追ってスキルアップできる講習を実施した。

i 電気工事の現場で役立つ基礎講習

開催日 10月 7日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 28名

ii 第二種電気工事士【技能試験】対策講習

開催日 7月10日・16日・17日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 11名

iii 第一種電気工事士【筆記試験】対策講習

開催日 8月24日・31日、9月7日・14日・21日（全5日）

場 所 東京電業会館講習室

受講者 14名

iv 第一種電気工事士【技能試験】対策講習

開催日 11月20日・27日、12月3日・4日（全4日）

場 所 東京電業会館講習室

受講者 22名

v 電気工事士スキルアップ講習

講習Ⅰ「金属管工事」

開催日 9月10日・11日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 5名

講習Ⅱ「動力制御のシーケンス回路」

開催日 8月6日・7日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 19名

③ 現場代理人のための講習会

施工技術管理、工程管理、労務管理等の多岐にわたる業務全体を的確に捉え、管理できる現場代理人の育成を目指し、新入社員のフォローアップや現場経験5年程度の方の技術力向上など、段階に応じてスキルアップできる講習を実施した。

i 現場代理人講習会（経験3～5年程度対象）

開催日 A：7月27日 B：11月30日

場 所 東京電業会館会議室

受講者 A：45名 B：39名

ii 新入社員フォローアップ講習

講習Ⅰ「現場の安全とコミュニケーション」

開催日 12月14日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 22名

講習Ⅱ「現場管理者の業務」

開催日 A：1月26日 B：2月 2日

場 所 A：東京電業会館講習室 B：東京電業会館講習室

受講者 A：22名 B：17名

講習Ⅲ「シーケンス回路図の読み方と動作」

（令和3年度延期分）

開催日 4月28日
場 所 東京電業会館講習室
受講者 22名

(令和4年度分)

開催日 12月19日
場 所 東京電業会館講習室
受講者 22名

講習Ⅳ「建築躯体図の読み方と電気設備施工図面」

開催日 A：10月27日 B：11月17日 C：12月 1日

場 所 東京電業会館講習室

受講者 A：22名 B：20名 C：21名

④ 技術講習会

技術社員を対象に、社会の変化に応じた技術の習得、理解促進を図る
目的で、関連団体の専門講師を招聘し講習会を実施した。

「高圧受変電設備の計画・設計・施工の解説講習会」

開催日 2月 3日

場 所 東京電業会館会議室

受講者 56名

⑤ 低圧電気取扱特別教育講習会

低圧の開閉器操作等の業務に従事する際に必要な特別教育を行い、低
圧電気の安全作業知識の習得を図ることを目的として計画したが、新型
コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、実施を見送った。

⑥ CAD講習会

電気設備のCAD製図の基礎教育を行い、業界の発展向上に資する人
材育成を図った。

「CAD講習会 AutoCAD初級」

開催日 A：5月24日・26日・27日

B：6月 7日・ 9日・10日

C：7月 5日・ 7日・ 8日

場 所 A : 都立城東職業能力開発センター

B、C：都立城南職業能力開発センター

受講者 A：25名 B：10名 C：10名

「CAD講習会 Tfas 初級」

開催日 6月16日・17日

場 所 東光電気工事株式会社市川研修センター

受講者 18名

「CAD講習会 AutoCAD中級」

開催日 7月26日・28日・29日

場 所 都立城東職業能力開発センター

受講者 13名

5. 会員等の交流促進事業

協会事業を円滑に推進するため、ブロック経営者会や会員交流会等を開催するとともに、文化体育活動を通じて会員等の交流を促進した。

① 文化体育活動

レクリエーション活動を通じて会員等の相互交流を深めた。

野球大会 実施日 4月30日、5月1日・2日・29日

場 所 明治神宮外苑軟式球場

参 加 27チーム

「夏休み親子で自由研究・工作教室」の開催を8月に計画したが、新型コロナウイルス感染症の感染状況に鑑み、実施を見送った。

麻雀、写真の各部の例会は感染防止の観点から、中止とした。

なお、ゴルフ、ボウリング、釣りの例会は、感染防止対策を講じて開催した。

② ブロック経営者会

通常会員を10のブロック経営者会に編成し、会議を開催し情報交換を行うとともに懇親会を開催した。また、ブロック経営者会対抗ゴルフ大会を開催し、会員の交流及び親睦を図った。

対抗ゴルフ大会

開催日 11月11日

場 所 高坂カントリークラブ

参加者 58名

③ 会員交流会

講演会に併せ懇親会を開催し、会員相互の交流及び懇親を深めた。

開催日 9月30日

場 所 ホテルメトロポリタンエドモント

参加者 214名

講演会 「国内外のエネルギー問題と対策～現在、未来に向けて」

講 師 松本真由美氏

(東京大学教養学部環境エネルギー科学特別部門客員准教授)

④ 新年賀詞交換会

新年を迎えた慶びを来賓及び会員とともに祝うことにより、会員の親睦と業界の一層の発展を図った。

開催日 1月13日

場 所 ホテルニューオータニ

参加者 327名

⑤ 元赤坂ことぶき会

会員会社に在職している者又は在職した者が相互に交流及び親睦を図る目的で「元赤坂ことぶき会」を9月9日に計画したが、参加者が高齢であり、飲食を伴う例会であることから、中止した。

⑥ 関係団体との連携

協会が一般社団法人として継続して活動していくために、関係団体との連携・交流を強化した。

6. 収益事業

① 会館管理

協会が所有する東京電業会館を安全・快適に使用及び賃貸できるように日常の維持管理を行った。

土地 548.82㎡

建物 2,663.75㎡

② 保険事業

協会が団体保険契約をすることにより、会員各社が低料金で加入できるよう、法定外労災保険の取りまとめを行った。

7. その他の事業

① 公益目的事業の実施

一般社団法人へ移行する時点での財産については、将来にわたり「公益目的支出計画」に基づき確実に社会に還元すべきものとして義務づけられており、これに則り当年度も計画に基づき事業を実施し、「公益目的支出計画実施報告書」を東京都へ提出した。

② 表彰事業

感謝状贈呈規程に基づく表彰等を行った。

退任役員感謝状 3名

退任委員感謝状 6名

長期在任委員感謝状 2名

Ⅱ 会務報告

① 総会

協会の最高意思決定機関として、定時総会及び臨時総会について感染症防止対策を講じて開催し、協会の重要事項を審議し、いずれも原案どおり承認した。併せて、理事会承認事項の報告を行った。

第84回定時総会

開催日 5月25日

場 所 ホテルニューオータニ

出席者 117名

議 案 第1号議案 令和3年度事業並びに会務報告承認の件

第2号議案 令和3年度決算報告承認の件

第3号議案 公益目的支出計画実施報告承認の件

第4号議案 理事の補欠選任の件

報告事項 令和4年度事業計画及び収支予算報告の件

臨時総会

開催日 9月30日

場 所 ホテルメトロポリタンエドモント

出席者 105名

議 案 第1号議案 理事の補欠選任の件

② 正副会長会・理事会・常任理事会

理事会は総会の決議した事項の執行及び総会に付議すべき事項について審議し、常任理事会は理事会から委任された事項について審議した。

また、正副会長会は理事会及び常任理事会への付議事項等について協議、確認した。

正副会長会 12回

理 事 会 6回

臨時理事会 2回

常任理事会 5回